

山口大学教員公募

1. 公募人員 テニユアトラック助教 1 名
2. 所 属 共同獣医学部 共同獣医学科 生体機能学講座
3. 担当研究分野 獣医生理学・生化学分野
4. 担当教育分野 獣医生理学、獣医生化学
5. 担当科目 獣医生理学実習（分担）、獣医生化学実習（分担）、専攻演習（分担）、卒業論文（分担）
6. 任 期
 - ・ テニユアトラック制：任期5年。着任後3ヶ月以内に評価基準を設定し、着任後の研究・教育実績評価に基づいて3年以内に中間評価、任期（5年）が終了する約6ヶ月前までにテニユア審査を行い、その審査結果により任期なしの雇用形態に移行することができます。
 - ・ テニユア審査は、研究業績、外部資金の獲得状況、国際的コラボレーション状況、学会等の活動並びに受賞歴、教育業績、社会貢献等により総合的に審査します。
 - ・ 5年目の審査でテニユア付与が見送られた場合は、転出等の準備のために最大2年間任期を延長することができます。
7. 応募資格
 - ・ 博士の学位取得後10年以内の方（1年以内に取得見込みを含む。）。
 - ・ 獣医生理学・生化学分野における高い研究力を持つ方。
 - ・ 細胞デザイン医科学研究所・医獣トランスレーショナル臨床研究部門の一員として研究に貢献できる方（<https://ds0n.cc.yamaguchi-u.ac.jp/~celldesign/>）。
 - ・ 大学院生および学部学生の教育・研究指導に熱意をもって行える方。
 - ・ 獣医生理学・生化学に関する教育を補助し、実習の一部を担当できる方。

注）共同獣医学部における助教採用基準：

 - （1）博士の学位を取得していること（1年以内に取得見込みを含む。）。
 - （2）著書または学術論文を2編以上有し、内2編は筆頭著者であること。
 - ・ 採用内定後、「地方協奏による世界トップクラスの研究者育成」コンソーシアム（以下、「HIRAKU-Global」）が募集する「HIRAKU-Global プログラム選抜教員」に応募し、選考を受けること。

HIRAKU-Global 事業の概要： <https://www.hiroshima-u.ac.jp/hiraku-g>
8. 待 遇 給与等雇用条件は、本学の規定による年俸制が適用されます。

9. 着任予定日 令和8年4月1日（予定）
10. 応募締切 令和7年8月26日（火）17時【日本標準時間】必着
11. 提出書類
- (1) 履歴書（様式有り）1部
 - (2) 研究業績（様式有り）1部
 - (3) 論文の別冊等 2部
- （原則として実物を綴じたもの。ただし、電子ジャーナル等はプリント可。著書については著者名、発表年、著書名（分担執筆の場合はその題目）、頁、出版社名が記載されているページのみをプリントしたものでも可。上記(2)の研究業績に記載の通し番号に合わせて、各論文・各著書の右肩に番号を付けること。）
- (4) 現在までの研究概要と今後の抱負について 各1部（それぞれ1,000字程度）
 - (5) 応募者について照会できる方2名の氏名、所属と連絡先（電話番号、E-mailアドレス）。推薦者がある場合には推薦書1部を提出してください。
12. 選考方法 提出書類による書類選考と委員のピアレビューによる評価を行い、面接により総合的に選考を行います。選考により選出された候補者には、本学共同獣医学部においてセミナーを行っていただきます。本審査に関する日程は別途調整しますが、旅費等は「自己負担」となっていますので、ご承知おき願います。
13. 応募者は事前に所定の様式に従った応募書類を下記宛に請求してください。
- 〒753-8515 山口市吉田1677-1
山口大学共同獣医学部総務企画係
TEL: 083-933-5943 FAX: 083-933-5820
E-mail: ve102@yamaguchi-u.ac.jp
14. 応募書類送付先 〒753-8515 山口市吉田1677-1
山口大学共同獣医学部長 度会 雅久
- * 封筒に「助教（テニュアトラック）応募書類在中」と朱書の上、「簡易書留」で郵送してください。なお、応募書類は返却いたしません。
 - * 提出書類により取得する個人情報、採用者の選考及び任用等の手続きを行う目的で利用するものであり、この目的以外で利用及び提供することはありません。
15. 問い合わせ先 〒753-8515 山口市吉田1677-1
山口大学共同獣医学部
採用審査委員会委員長 加納 聖
TEL&FAX: 083-933-5883
E-mail: kanokiyo@yamaguchi-u.ac.jp

16. 備 考

山口大学は、男女共同参画を推進しており、「男女雇用機会均等法」第8条の規定により、研究者の女性割合を積極的に改善する措置として、女性を積極的に採用します。

本学では、子育てや介護等によるライフイベントと仕事の両立支援を積極的に行っており、吉田キャンパス内での長期休暇中の学童保育の実施や、病児保育を利用した際の助成制度、研究補助員制度、研究活動復帰支援制度、介護支援制度などを整備しております (<https://ds0n.cc.yamaguchi-u.ac.jp/~diversity/>)。

また、テニュア付与に向けて、以下の体制を充実させております。

(1) メンター教員2名の配置

(2) 研究資金の支援

① スタートアップ資金として、5ヶ年度で総額500万円を配分します。各年度の配分額は、テニュアトラック教員の意向を踏まえて決定されます。

② HIRAKU-Global プログラム選抜教員に決定した場合は、①のスタートアップ資金に加えて、海外機関との共同研究経費を配分する予定です。

(3) 教育研究環境の整備

共同獣医学部共用機器（電子顕微鏡、共焦点顕微鏡、リアルタイムPCR、フローサイトメトリーなど）の利用が可能です。

学内の共有機器については、リサーチファシリティマネジメントセンター (<https://www.yamaguchi-u.ac.jp/facility/>) のサイトからご確認ください。

山口大学図書館の電子ジャーナルについては、山口大学図書館

(<http://www.lib.yamaguchi-u.ac.jp/>) のサイトをご覧ください。

(4) URA による外部資金獲得支援制度があります。

山口大学はワークライフバランスを支援しています！

山口大学では、大学の構成員（学生・教員・職員）のダイバーシティ（多様性）を積極的に高め、同時に各自の個性と能力が最大限に発揮できるような労働環境の整備に取り組んでいます。そのために、ダイバーシティ推進室ではジェンダーバランスの促進をはじめ、ワークライフバランスのための様々な取組を進めています。詳しくはホームページでも紹介しておりますので、ご覧ください。

<https://ds0n.cc.yamaguchi-u.ac.jp/~diversity/>

研究についての支援

研究補助員 制度

ライフイベントを抱える本学の研究者を対象に、学部生や大学院生を研究補助員として配置することが可能です。

研究活動 復帰支援制度

ライフイベントによる休業等から復帰後1年以内の本学の研究者を対象に、研究活動にかかる経費の一部を助成します。

女性研究者 メンター制度

学内において、主に新任の女性教員等を対象に、教育・研究上や大学生活上のさまざまな疑問や悩みを相談できる教員（メンター）とのマッチングを行います。

留学生 サポーター 制度

語学力で研究活動のサポートを目的として、英語・中国語・韓国語を母国語とする留学生を紹介し、母国語を用いた研究活動の補助業務のためにサポーターとして配置することができます。

子育てや介護についての支援

学童保育 ヤマミィ学級 (吉田キャンパス)

小学校の夏・冬・春休みの間、教職員・学生のお子様を預かる学内学童保育「ヤマミィ学級」を運営しています。教員や学生による大学ならではの多彩なプログラムも提供しています。

たんぽぽ保育園 (小串キャンパス)

医学部や附属病院の職員を対象として、安心して働けるよう学内保育園を整備しています。

基本保育90名
病後児保育3名

企業主導型 保育所

地域の企業主導型保育施設（6施設）と利用契約を締結し、保育サービスを利用することができます。

病児保育施設等 利用助成制度

教職員（共済または社会保険加入者かつ配偶者がある場合には配偶者が就業中の方）のお子様が病児保育施設を利用した場合に、利用料の一部を助成します。事前登録制です。

学内託児 スペース貸出

教職員がお子様の保育のために利用できる託児スペースを学内で貸し出しています。保育者は利用者が自費で用意します。保育者については、ダイバーシティ推進室が紹介することもできます。

介護支援

法人契約を締結している支援団体の提供するサービスを受けることができます。

【相談】
介護に関するあらゆる相談についてメール・電話・面談にてお受けします。

【代行業務】
離れて暮らす御両親のお世話を専門職が代行し、支援します。

カウンセリング 相談制度

本学の教職員等を対象に、公認心理師の専任カウンセラー2名体制により、家庭生活を含むあらゆるご相談やリフレッシュに対応します。



検索

山口大学 ダイバーシティ